

令和 3 年度 松原市教育委員会インターナショナルセーフスクール

合同認証式 生徒代表あいさつ

本日は、松原市の小学校 15 校、中学校 7 校、計 22 校で一斉に ISS の認証を受けることができたことを本当にうれしく思います。それと同時に、これまで私たちの学校が安心、安全に過ごすことができるように、見守り続けていただいたすべてのみなさまに感謝の気持ちでいっぱいです。本当にありがとうございました。

私は小学生のときに、児童会にはいり、そこから初めて、ISS のことに関わっていきました。その当時のことで、一番覚えているのは、校区でした集会です。安心安全な学校にするために、中央小学校、布忍小学校、松原第三中学校の児童会、生徒会で集まり、話し合いをしました。それをしたことで、今までになかったアイデアが生まれ、校区であいさつ運動など、さまざまなことにつなげることができました。

そして三中に入学して、再び ISS の活動に取り組みました。2 年生になり私は生徒会の会長に選ばれ、みんなを引っ張る立場になりました。

ISS の認証までで、一番つらかったことは、これまでとはちがい、ほとんどのことを生徒会だけでやるのではなく、委員会やクラブの人などといっしょにすることで、どうしたら協力できるかを考えるということでしたが、委員会やクラブの人たちにもお願いをして、たくさんの人たちとすることで、さらに学校を明るくすることができました。

私たちは、これらの取組みを通し、自分たちの学校生活を安心安全なばしょにできるかどうかは、自分たち次第だということを実感することができました。このことは私たちが社会に出たとき、安心安全な社会、地域、そして町づくりができるかということも自分たち次第だということを教えてくれているんだと思います。

今日の認証式でいったん ISS のとりくみは区切りとなりますが、安心安全な学校づくりや町づくりの取組みはまだまだ続きます。私たちが学んだことをこれから入学してくる後輩たちにしっかり伝えることも ISS の活動だと考えこれからも取り組んでいきたいと思っています。

本日は本当にありがとうございました。